

症例1 信州大学 岩谷勇吾

症 例： 70歳代 男性

主 訴： なし

既往歴： 70歳 聴神経腫瘍、経過観察中

家族歴： 特記事項なし

嗜好歴： 喫煙 50本/日、20歳～70歳まで、飲酒 なし

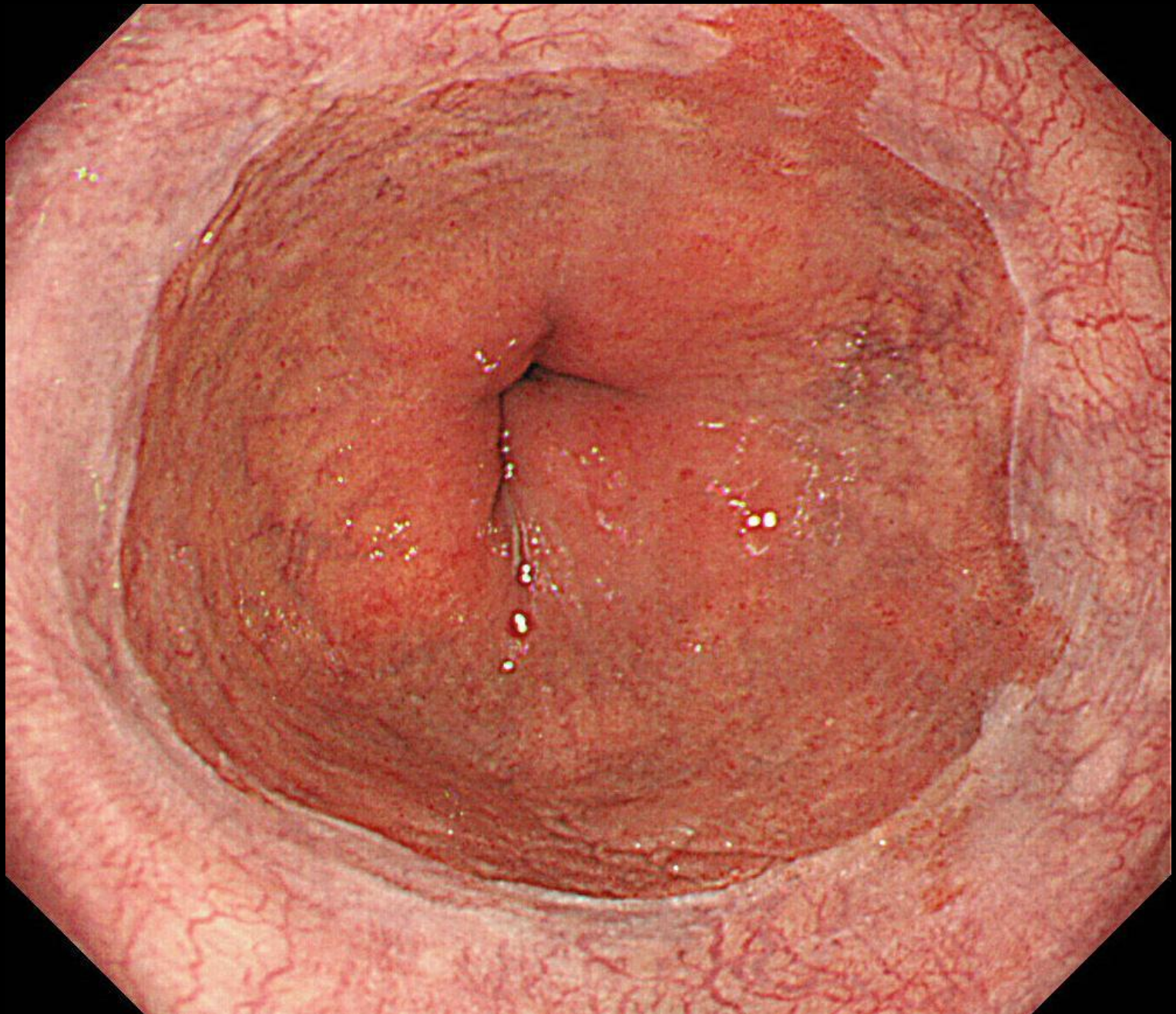
現病歴： 近医にて年1回のEGDを施行されていたが、
某年7月のEGDにて食道胃接合部に病変を
指摘され、精査加療目的に当院紹介となった。

現 症： 身長 170.0 cm、体重 63.5 kg

結膜貧血なし、黄疸なし。

腹部：平坦、軟。圧痛なし。





症例2 亀田総合病院 石井英治

患者 : 70歳代 男性。

主訴 : なし。

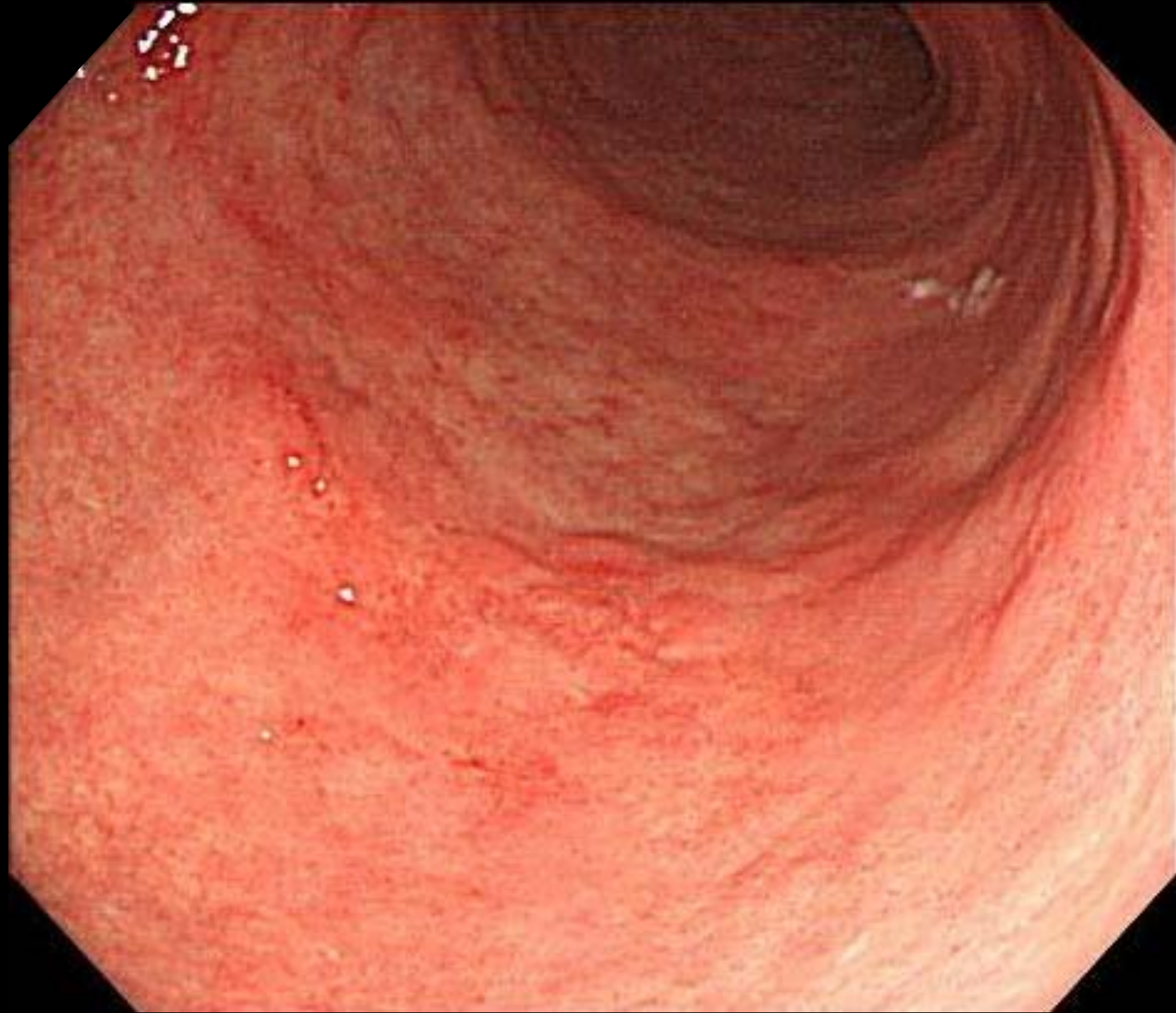
併存疾患 : 肥満、心房細動、糖尿病、高脂血症、高血圧。

現病歴 : 10年間以上の経年ドック受診者（当院分院、幕張クリニック）。EGDで病変を指摘された。

嗜好 : たばこ: 40本/day、酒: ビール500ml + 酒2合

現症 : 168cm、88kg。他特記すべき身体所見なし。

内服 : ワーファリン、バイアスピリン[®]、アマリール[®]、リヒトール[®]、タナトリル[®]、トーワラート[®]、ミカルデイス[®]、テノーミン[®]



症例3 佐藤病院 小澤俊文

症 例： 60歳代、男性

主 訴： なし

既往歴： 2005年 早期胃癌にてEPMR(tub1、m)

家族歴： 特記すべきものなし

現病歴： 2005年8月に早期胃癌に対し分割EMR+MW
焼灼術を施行された。その後は年一回のEGD
によるサーベイランスを受けていた。2010年
6月のEGDにて生検が施行された。

現 症： 163cm、55kg、BP128/68mmHg、36.2°C
HR 62bpm・整、結膜に貧血や黄疸なし
胸腹部に異常なし



症例4 中濃厚生病院 山崎健路

症 例：70代・男性

主 訴：貧血精査

現病歴：肝膿瘍にて2011年10月当院入院。肝膿瘍
ドレナージ術、抗生剤の投与にて肝膿瘍は
治癒。
入院時の血液検査にて軽度の貧血を認めため、
同月に上部消化管内視鏡検査を施行。
胃角大彎に病変を認めため。



症 例5 佐久総合病院 若槻俊之

患 者：70歳代、女性。

主 訴：特になし。

現病歴：前庭部癌の術前精査で、体上部小彎に
別病変を認めた。

既往歴：高脂血症。

現 症：特記所見なし。

